

第15回スプリング フェスティバル 3月12日に開催

日ごろ勤労青少年ホームを利用して活動している団体の皆さんが、合唱・ダンス・楽器演奏など活動の成果を発表します。

出演される団体の皆さんは、発表に向けて熱心に練習に取り組んでいます。多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

◎日 時 3月12日(日)
午後3時開演

◎会 場 多目的研修集会施設
大ホール

▼出演団体(順不同)

琴生流小野町大正琴愛好会
カルミヤの会
マドリガルコーラス
小町混声合唱団
フルーツアンサンブル
アマビール
ジャズダンスクラブ
小野歌謡愛好会
小野町ダンス愛好会
おのまち吹奏楽団
小野町詩舞の会

◆問い合わせ

小野町勤労青少年ホーム
(小野町公民館)
☎72-2125

「うつくしいまちなみ景観」を考える 講演会&トークセッション開催

1月20日、うつくしいまちなみ景観形成支援事業の一環として役場会議室にて、廣瀬俊介氏(環境デザイナー・東北芸術工科大学助教授)を講師に講演会&トークセッションを実施し、約50名の方が参加しました。

基調講演で廣瀬氏は、「小野町を形成した歴史と地理的条件などを知ることによって、未来の風景とその具体化の構想が見えてくる。これからも自然に則した生活を探求したい。このことは、住民の心身の健康維持から地域経済の発展にまで繋がる。

ひとつひとつの場所が小野町の風土の部分であるので、どうか大切にしてほしい。」と述べられ、景観の考え方や小野町の優れた景観資源について学び、地域の魅力を再認識するとともに住民と行政の協働による地域特性を活かしたまちづくりの基礎について確認しました。

今後は、ワークショップなどをおして小野町にあった景観・環境づくりを検討して行きます。



うつくしいまちなみ景観形成支援事業

町中心部を貫流する右支夏井川の河川改修事業は、平成12年度より一部用地買収に着手し、整備が進められています。

この事業は、小野町におけるまちづくりに不可欠な事業であることから、「まちづくり委員会」を組織し、地域住民のみなさんとの話し合いを通じて、河川空間のあり方や将来の町のあり方について協議を進めております。また、河川整備にあたっては周辺環境及び景観に配慮しながら地域の特性を活かしたまちなみの整備、河川と一体となったまちづくりを進める必要があることから、「うつくしいまちなみ景観形成支援事業」を活用し、住民と行政の連携協力により、「小野町らしいまちづくり」の検討を行っています。

文化体育振興基金にご寄付

文化体育振興基金は、本町の文化・体育振興を目的に設立されております。下記のとおりご寄付をいただきました。紙上より厚く御礼申し上げます。

文化体育振興基金にご寄付いただいた方々

お 名 前	金 額
スナックバンブー杯ゴルフ大会参加者チャリティ金	65,000
故 村上信一様ご遺志 村 上 一 郎 様	50,000
故 松本嘉久様ご遺志 松 本 一 良 様	50,000

訂正とお詫び

広報おのまち1月号12ページ「民謡笙謡会厚生労働大臣表彰」の記事中、「昭和57年からこまち荘に毎月の定期慰問」とありましたが、慰問先は「三春町あぶくま荘」の誤りでした。訂正しお詫びいたします。